

行動報告

4 APRIL						
月	火	水	木	金	土	日
1 福祉・面会	2	3	4 アルミ缶会議	5 代々木バト 撤去問題寄合	6 炊き出し 渋谷バト	7 支援者WS
8 福祉・面会 街頭カンパ	9	10 大田寮入所受付	11 アルミ缶会議	12 代々木バト 撤去問題寄合	13 炊き出し 渋谷バト 医療相談	14 豊島寮・新宿寮・大田寮面会 梁山泊会議 全国懇就労PT会議
15 福祉・面会 国道246号地下道 撤去監視行動	16 大田寮問題で 都福祉局と交渉	17	18 アルミ缶会議	19 代々木バト 東部公園 緑地事務所交渉 将棋道場	20 炊き出し 渋谷バト	21
22 福祉・面会 街頭カンパ	23	24	25 アルミ缶会議	26 代々木バト	27 炊き出し 渋谷バト	28 豊島寮・新宿寮・大田寮面会 梁山泊会議
29 のじれん4周年総会	30 福祉・面会	1	2	3	4	5

4月5日
代々木公園の第2次撤去問題(渋谷門より南門)および仕事出しの問題で、1日1日と代々木公園内で寄合を実施。1日の東部公園緑地事務所との交渉に備える。

4月7日
支援者ワークショップ。新年度何人かのメンバーが抜けることにより、日常活動体制の見直しとともに、これからののじれんの方向性につき意見交換。日常活動のそれぞれの場に応じた振る舞いのあり方や仲間との関係のあり方などにつき、新しいメンバーも交えながら議論する。

4月11日
2002年度の「高齢者特別就労事業」開始。渋谷の仲間たちの順番が回ってくるのは、一番早い仲間が5月1日から。

4月14日
京都で全国懇就労PT会議。東京・大阪などで行われている「自立支援事業」の評価や、「自立支援事業の見直し」についての意見交換など行う。

4月15日
国道246号の地下道で、国土交通省代々木出張所および渋谷警察による強制撤去実施。事前の所長との話し合いでは通常通りの荷物・ダンボールの撤去という話だったが、撤去の後突如としてバリケードを設置。仲間の完全な締め出しを行う。1日、改めて代々木出張所に抗議。締め出された仲間は、のじれん医療テントなどで一時的に保護する。

4月16日
大田寮のことで、東京都福祉局自立支援担当課および保護課と、「自立生活サポートセンター-もやい」の「のじれん」「四ツ谷おにぎり仲間」「いんくる-しゅ杉並」「さくら」5団体の代表者で団体交渉。何度目かで大田寮・自立支援センターでの寮内面会を申し込むと同時に、1)アセスメントの遅れの問題、2)アセスメントとそれを参考に入所者の処遇を決定する福祉事務所との関係の問題、3)生活保護受給者の入所問題、等につき東京都の意見を質す。

4月19日
代々木公園渋谷門から南門の植栽整備工事 = 撤去・移転問題で、東部公園緑地事務所と交渉。当該地域の工事が2002年11月から予定されていることが明らかとなる。8月に交渉を持つことを約束。また、国の緊急雇用交付金を使った事業、都の高齢者特別就労事業で、東部公園緑地事務所が2001年度それぞれ2000人強、8,000人強の人数を確保していたことが示される。

第1回将棋道場開催。越年の将棋トーナメントのチャンピオンである仲間の呼びかけにより、同好会的な道場が開催。4人の仲間が集まり、打ち興じる。

4月29日
第5回ののじれん総会。これまでの一年を振り返り、今後の1年を展望する集いをざくばらんな懇親会形式で開催。のじれんの日常活動を概観してその意義を語り合うとともに、かけてくれたゲストの人々からアピールをもらう。

会計報告

特別賛助会員会計報告(事務所維持のための経費)2001年4月~2002年3月

収入	事務所光熱費および電話代 14万8,948円(毎月平均1万2,412円)
特別賛助会員:事務所維持のために毎月2,000円以上を出してくれる支援者の人たち.....延べ25人	印刷機リース代 13万1,040円(毎月1万920円)
合計額 89万3,000円	マスター・インク代 1万2,140円(毎月平均9,345円)
支出	今年度の収支 55万9,128円
合計額 145万2,128円	昨年度の繰越金 8万4,677円
事務所家賃 102万0,000円(毎月8万5,000円)	総収支 47万4,451円

一般会計報告 2001年11月3日~2002年4月30日

収入 合計額 1,63万7,904円	行動関連 10万2,895円
カンパ 84万9,829円	消耗品費 計 26万3,534円
賛助会員費 5万0,000円	活動関連 11万3,870円
通信売上げ 500円	事務関連 1万7,627円
その他 73万7,575円(自動車購入費50万0,000円の助成金を含む)	生活支援物資関連 13万2,037円
支出 合計額 1,65万1,967円	広報費 計 8万5,552円
食費 計 38万5,262円	記録費 1万2,618円
炊き出し食材費 7万2,682円	通信費 7万2,168円
日常活動食費 2万6,657円	HP関連費 770円
イベント食費 18万8,158円	その他 計 73万1,823円(うち50万0,000円は自動車購入費)
食器材費 9万7,768円	
交通費 計 18万5,796円	今期収支 - 1万4,063円
日常活動関連 2万2,897円	繰越金 - 1,04万0,394円
カンパ代 6万0,000円	総収支 - 1,05万4,457円

一般会計算出方法について

今回より、一般会計の算出方法を改めました。今まで基本的に各曜日の日常活動ごとに算出していましたが、今後は項目立て(食費、交通費等)を

軸にまとめ、どのような場合の食費であり交通費であるかは、下位項目である程度わかるようにしました。各項目の具体的な内訳を少し説明しておきます。

収入	カンパ代(車およびジェネレーターのカンパ代)
カンパ(特に用途の指定なく、不定期に寄せられた寄付金)	行動関連(他地域の行動の応援や合同の取組みなど、渋谷域外に出て行動する際の交通費)
賛助会員費(年間5000円の賛助会員費と明記して寄せられたお金)	消耗品費
通信売上げ(会員配布の他に一般販売で売上げたお金です)	活動関連(ブルーシートやガムテープ、電池等、活動に必要な経費)
その他	事務関連(筆記用具や紙代等、事務局運営にかかる経費)
支出	生活支援物資関連(主に児童会館で集団野営する仲間の生活を支える経費)
食費	広報費
炊き出し食材費(土曜日の炊き出しの材料費等)	記録費(写真やビデオなどの関連経費)
日常活動食費(福祉行動、面会行動、代々木バトロールなどに参加した仲間の食費)	通信費(通信郵送費など)
イベント食費(越年や花見の際の食費の他、行動でどこかに出かけた際の食費)	HP関連費(HP等の登録、更新等に必要な経費)
食器材費(炊き出し時のガスコンベ代や割り箸・コップなど、食材関連の必要経費)	その他
交通費	上記いずれにも当てはまらない経費
日常活動関連(病院面会、センター面会などの際にかかる交通費が主です)	

収支をふりかえって この半年間の収支は、ほぼトントン。越年越冬をはさんだことを考えれば持ちこたえたほうだと思う。送られてくる郵便振替用紙を見ていると、たいした報告もできていないのに毎月のようにカンパを送ってきてくださる方の多さに驚く。恥ずかしいかぎりだ。

のじれんの「財政危機」は、ようやくメンバー間にも共有される意識になった。とはいえ赤字額は減っていないのだが、会計としての精神的負担は相当軽減された。正直なところ「こら、金が湧いてくるとでも思ってるんじゃないか」と一時期は思ったこともあったが、最近ではみんなでもなんとかやりくりしているという意識が芽生え始めた。隔週で行っている街頭カンパによるお金も非常に助かっている。

昨年来の懸案であった通信編集態勢も、ようやく一新した。次号からは「季刊」に戻るはず。支援して下さるみなさんに対して、できるかぎりの報告をしていくことで、のじれんとして応えていきたい。今後ともよろしく願います。(湯浅)